



C コマンド

この章では、C で始まる Cisco NX-OS ユニキャスト ルーティング情報ベース (RIB) コマンドと転送情報ベース (FIB) のコマンドを示します。

clear forwarding route

フォワーディング情報を消去するには、**clear forwarding route** コマンドを使用します。

```
clear forwarding {ip | ipv4} route [* | prefix] [vrf vrf-name]
```

構文の説明	
ip	Ipv4 ルートを消去します。
ipv4	Ipv4 ルートを消去します。
*	(任意) すべてのルートを消去します。
prefix	(任意) IPv4 プレフィックス。IPv4 の形式は、x.x.x.x/length です。
vrf vrf-name	(任意) 特定の Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスを指定します。VRF 名には最大 32 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字は区別されます。

コマンド デフォルト なし

コマンド モード 任意のコマンド モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例 次に、FIB からルートをクリアする例を示します。

```
switch# clear forwarding ip 10.0.0.1/8
```

clear forwarding inconsistency

FIB のレイヤ 3 不一致チェッカーを消去するには、**test forwarding inconsistency** コマンドを使用します。

clear forwarding inconsistency

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、すべてのモジュールのレイヤ 3 不一致チェッカーを消去する例を示します。

```
switch# clear forwarding inconsistency module all
```

関連コマンド

コマンド	説明
show forwarding inconsistency	FIB 不一致に関する情報を表示します。
test forwarding inconsistency	転送不一致チェッカーをトリガーします。

clear ip adjacency statistics

隣接関係統計情報を消去するには、**clear ip adjacency statistics** コマンドを使用します。

clear ip adjacency statistics

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、隣接関係統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip adjacency statistics
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip adjacency	隣接関係情報を表示します。

clear ip route

ユニキャスト ルーティング情報ベース (RIB) から個々のルートをクリアするには、**clear ip route** コマンドを使用します。

```
clear ip route [* | addr | prefix] [vrf vrf-name]
```

構文の説明

*	(任意) すべてのルートを消去します。
<i>addr</i>	(任意) このルートを消去します。形式は x.x.x.x です。
<i>prefix</i>	(任意) このプレフィックスを消去します。形式は x.x.x.x/length です。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) コンテキスト名を指定します。name には最大 32 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字は区別されません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

clear ip route コマンドを使用し、ルート テーブルから個々のルートを消去します。



注意

* キーワードを使用すると、ルーティングが著しく妨害されます。

例

次に、個々のルートをクリアする例を示します。

```
switch(config)# clear ip route 192.0.2.1
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip route	ルート テーブル内のエントリを表示します。

clear sockets statistics

ソケット統計情報を消去するには、**clear sockets statistics** コマンドを使用します。

clear sockets statistics [**all** | **raw** | **tcp** | **udp**]

構文の説明

all	(任意) すべてのソケット統計情報を消去します。
raw	(任意) 未加工 IPv4 プロトコルのソケット情報を消去します。
tcp	(任意) TCP IPv4 プロトコルのソケット情報を消去します。
udp	(任意) UDP IPv4 プロトコルのソケット情報を消去します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)NI(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、TCP ソケット統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear sockets statistics tcp
```

関連コマンド

コマンド	説明
show sockets client	ソケットクライアント情報を表示します。
show sockets connection	ソケット接続に関する情報を表示します。
show sockets statistics	ソケット統計情報を表示します。